



仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

2018年2月号ブリテン 通算第81号 2018.2.20



事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533 FAX: 022-222-2952

Email: migaku-katoken@mvd.biglobe.ne.jp 書記 加藤 研

ブリテン: <http://ys-east.jimdo.com/bulletin/sendaihirosegawa/>

第1例会: 毎月第3水曜日・第2例会: 毎月第1水曜日 仙台YMCA 18:45

2017—2018年度 主題 (Theme)

国際会長	Henry Grindheim (ノルウエー)	「ともに、光の中を歩もう」
アジア会長	Tung Ming Hsiao (台湾)	「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事	栗本 治郎 (熱海)	「広げよう ワイズの仲間」
北東部 部長	鈴木伊知郎 (宇都宮東)	「距離に負けるな北東部、各クラブの個性を磨こう」
クラブ 会長	及川 浩美	「ワイズメンに誇りを持とう！」

~Let's take pride in Y's Men!~

2017~2018年度 クラブ役員

会 長	及川 浩美	会員増強	村井 伸夫	地域奉仕	多田 修
副 会 長	佐藤 剛	YMCA	清水川 洋	地域奉仕	伊勢 文夫
書 記	加藤 研	YMCA	佐藤 健吾	地域奉仕	阿部 松男
会 計	門脇 秀知	国際・交流	佐藤 善人	ブリテン	佐藤 健吾
監 査	高篠 伸子	国際・交流	菅野 健	ブリテン	荒木 啓二
ネット 会長	松本 京子	国際・交流	本野日出子	直前会長	及川 浩美
ドライバー	菅野 健	ユース	布宮 圭子	担当主事	荒木 啓二

今月の聖句

菅野 健

「主を愛する者が日の出の勢いを得ますように」

士師記 5章31節

巻頭言

加藤 研

「元気な爺さんになりたい！」

私の誕生日2月は1年で最も寒さの厳しい月。61年前身重の母は井戸端で尻餅をつき産気立ち、七か月の未熟児が「おぎゃー」とも言えずに世の中に飛び出した。体の色も刻々と「むらさき色」になり、まるで干からびた「ニワトリ」のようだった、と懐かしそうに語っていた。(確かに酉年であったが)ほどなく看護婦さんにお尻を叩かれ、ようやく「おぎゃー」と人生の第1声を発し、母親を安心させた。運よく「保育器」が世の中に出回った初期だったため、何とか命は救われたが、幼い頃は頻繁に病院のお世話になった。成長と共に大病をすることもなく現在に至っていたが、昨年の健康診断で美人の女医が「年貢の納め時ですね。」と一言。ここ数年の「血圧要経過観察」を「要治療」と判断。「降圧剤」を服用している人達から「一度飲んだら一生飲み続ける」との情報を得ていた私は、何とか「飲まずに」血圧を下げたい、数か月前から「食べたもので人の体は作られる。」を信じ、全く当たり前ことを実践している。(続きはP2へ)



巻頭言続きです

詳細は⑩。特別な補助食品はなし。次回の検診まで続ける所存。「息子といつまでもキャッチボールがしたい」と思い、日に一箱は吸っていたタバコを止めたのは30年余り前のこと。去年久しぶりに息子とキャッチボールが出来たときの心の底から湧き上がる興奮は忘れがたい出来事だった。次は「孫とキャッチボールがしたい」ただそれだけ。「元気な爺さんになりたい！」それが当面の私の「目標」。こんな考えにさせてくれたもう一つの理由は、何気なく読んだ「赤ひげ診療譚」の一節『医術などといっても情けないものだ。病気が起こると、ある個体はそれを克服し、別の個体は負けて倒れる、医者はその症状と経過を認めることが出来るし、生命力の強い個体には多少の助力をすることもできる、だが、それだけのことだ、医術にそれ以上の能力はありゃしない。貧困と無知とに勝ってゆくことで、医術の不足を補うほかはない。』深く考えさせられた一文となった。「皆さん、元気な爺さん・婆さんになりましょう！」

1月第1例会報告

在籍者	17名	出席者	6名	メイキャップ	2名	出席率	47%
メネット	0名	ゲスト・ビジター	3名	ニコニコ	6,000円		

2月・3月予定

2月21日(水)	仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第一例会
2月28日(水)	ピンクシャツデー
3月7日(水)	仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第二例会
3月10日(土)	仙台YMCA ボランティア感謝会 18:45~仙台YMCA会館
3月12日(月)	国際地域協力募金委員会 19:00~仙台YMCA会館
3月21日(水)	仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第一例会

国際・地域協力募金=仙台広瀬川ワイズメンも活躍

国際・地域協力募金街頭募金報告について

現在実施しています国際・地域協力募金の途中経過報告をします。11月23日と12月23日に実施しました街頭募金ですが、273,606円となりました。

2017年度の目標金額200万に対して、2月16日時点ですが仙台YMCA全体の募金額が1,568,875円となっております。あと1ヵ月余りですが、

国際・地域協力募金へのご協力をお願いいたします。

尚、健康教育事業部で和歌山県南高梅干は、

2017年度販売分は完売となりました。

ご協力ありがとうございます。

次回の梅干し販売は5月を予定しております。



(石巻広域ワイズ 黒田 敦)

5 クラブ合同新年例会報告

日 時：1月26日（金）18時45分～20時45分

場 所：石巻グランドホテル

参加者：阿部、荒木、及川、門脇、菅野、村井

週初めに降った雪が5日経っても解けずに残るほどの厳しい寒さの中、合同例会始まって以来初めて石巻広域クラブ主催での新年会が開催されました。今回からはもりおかクラブも正式に参加し、5クラブの合同新年会となりました。

ゲストとして東日本区理事栗本様・北東部部長鈴木様・2019アジア太平洋地域大会事務局長山本様も参加されました。最初に栗本理事より2019年に仙台で開催されるアジア太平洋地域大会の意義、経緯についてご挨拶があり、続いて山本事務局長より大会の概要について説明がありました。仙台クラブ横倉会長より決意表明があり、大会の成功に向けて一致協力していくことが確認されました。



例会では仙台青葉城クラブ加藤会長の開会点鐘の後、我ら広瀬川クラブが誇る菅野メンによる名サクセス伴奏によるワイズソング、石巻広域クラブ日野会長のご挨拶、平井前会長の食前の祈りと続き、もりおかクラブ井上会長の乾杯で懇親会がスタート。余興として女性メンバーで構成された「石巻希望ゴスペルクワイヤーズ」による庄巻の歌唱力の合唱が披露されました。その後各クラブのアピールタイムとなり広瀬川クラブでは都道府県クイズを行いました。また、石巻広域クラブの出し物「石巻の女」の合唱では菅野メンが飛び入り参加しひと際大きい声での合唱となり会場は大いに盛り上がりました。

最後に仙台広瀬川クラブ及川会長により今回の合同新年会のホストクラブである石巻広域クラブの皆様への謝辞と2019年のアジア太平洋地域大会への5クラブの団結を訴え、閉会となりました。終始和やかな雰囲気の中でワイズメンズの良さが盛りだくさんの例会となりました。（及川浩美）

【最後の挨拶・広瀬川及川会長】



仙台 YMCA 全体職員研修会

2月11日（祝）、仙台YMCAホールに於いて、全体職員研修会が実施されました。お忙しい中、石巻広域ワイズから清水メン、阿部ウイメン、桜井ウイメン、仙台ワイズから工藤メン、仙台青葉城ワイズから涌澤メン、仙台広瀬川ワイズから菅野メン、加藤メンが参加し、職員の皆さんと共にブランディングについての学びの時間を持つことができました。

午後の分団討議では4ワイズの参加者が今後の取り組みを話し合いました。最後は加藤メンが190名のYMCA職員の前でブランディングに向けて、ワイズメンズクラブの想いを発表しました。

- ・YMCAを知らない方に伝えます
- ・キリスト教の素晴らしさを伝えます
- ・非日常の大切さを伝えます
- ・奉仕の精神を伝えます

私たちワイズメンズクラブにとっても「ブランディング」に対し、貴重な学びの時間となりました。（荒木啓二）



【決意を発表する加藤研メン】

ピンクシャツデーに賛同

仙台YMCAでは、いじめをなくすための活動として世界的ないじめ反対運動である「ピンクシャツデー」に賛同し、全国のYMCAと共に、いじめのない世界を目指すことを呼びかけるため、2016年2月から活動を行っております。

ピンクシャツデーとは2007年カナダでピンクのシャツを着て登校した少年がいじめられました。それを見た2人の学生が50枚のピンクシャツを友人・知人に配り、賛同した多くの生徒がピンクのシャツを着て登校し、いじめが自然となくなっていきました。このエピソードが世界中に広まり、出来事があった2月の第4水曜日にいじめについて考え、いじめられている人々と連帯する思いを表す一日とし「ピンクシャツデー」が広まりました。

2月21日（水）第一例会でも、2月28日（水）当日も私たち仙台広瀬川ワイズメンズクラブも積極的にこの活動に賛同し支援して行き、共に素晴らしい社会作りに貢献致します

（佐藤健吾）

昨年のピンクシャツデー
玄関前で撮影
立町会館にて



維持会員・ワイズ・職員交流会

日時：2018年2月11日（祝）17時30分～20時

会場：スマイルホテル3階「シェルブール」

全体参加者：85名

広瀬川参加者：阿部、荒木、伊勢、加藤、門脇、菅野、本野、
布宮、松本、村井



仙台 YMCA 維持会員、ワイズメンズクラブ、職員が一同に会し、親睦交流会が実施されました。我が広瀬川ワイズからも大勢参加し交流の時を過ごしました。普段お話をする機会が少ない、社会福祉法人の保育園保育士の皆さん、NPO 法人の児童館職員の皆さん、学校法人の幼稚園教諭の皆さんと貴重な時間を過ごすことが出来ました。これからも仙台 YMCA の動きを、職員の皆さんと共に、我々ワイズメンズクラブは掲げて行きたいと思います。両輪を常に駆動できるエネルギーを蓄えました。



今回の親睦交流会がワイズ会員増強、仙台 YMCA 維持会員増強に繋がって行く事を願います。（荒木啓二）

ボランティア感謝会・開催

毎年恒例の「ボランティア感謝会」を3月10日（土）18時45分より、仙台YMCA立町会館にて実施いたします。1部礼拝、2部感謝会の予定です。

この感謝会は、普段YMCAの活動においてご奉仕いただいているボランティアの皆さんへ感謝するとともに、この3月で卒業し、社会へ巣立つボランティアの学生への送別、励ましの会でもあります。お忙しい中とは存じますが、ご参加いただければ幸いです。参加費は2,000円となり、感謝会の運営について、ビール券等の金券や寄付金のご協力もお願いしております。（加藤 研）

昨年度の
ボランティア
感謝会より



仙台広瀬川第二例会

☆「2018年2月7日（水）1月第2例会報告」仙台YMCA203

参加者：阿部・荒木・伊勢・及川・加藤・門脇
菅野・多田・松本

時間：18:45～20:00

黙祷

～使用済み切手を整理しながら～



1. 開会点鐘 及川会長
2. ワイズソング・ワイズの信条 一同
3. 会長挨拶 及川会長
4. 協議・確認
 - ① 会長報告、
 - i 次期会長選出の件：2月14日（水）クラブ4役に協議検討し、21日（水）第1例会に提案し承認を得る。
 - ② 各担当者から提案・報告
 - i 2月11日（祝）「維持会員交流親睦会」
一番町シェルブール 17:30～19:30
ワイズ・会員・職員の「つながり」深めるために！ ￥2,000円
 - ii 2月21日（水）第1例会は企画・布宮 司会・菅野に一任
 - iii 「ピンクシャツディ」主旨にぜひともご協力を！
21日第1例会「ピンク」に染めましょう！
 - iv ドライバーは「例会のご案内」にて「会費納入」の柔らかなお願いをする。
 - iii ブリテン原稿：巻頭言・加藤
5. 閉会挨拶 及川会長
6. 閉会点鐘 及川会長

ワイズメンズクラブ国際協会 第21回東日本区大会

日時：2018年6月2日～3日

会場：プラサヴェルデ

ホストクラブ：沼津ワイズメンズクラブ

【富士山のように高く】

編集後記

世界でも、アジアでも、日本でも、仙台でも、ワイズでも、学校でも、家族でも、互いに思いやる心を忘れずに進みましょう。

2月28日（水）ピンクで染めましょうね (K・A)